

第65回

日本伝統工芸富山展

石川支部賛助出品・支部推薦作品等

金工 漆芸 木竹工 陶芸 染織 人形 諸工芸

【同時開催】

重要無形文化財保持者認定記念 林 曉 漆藝展

令和8年 5月23日(土) ~ 6月7日(日)

午前9時30分~午後5時(入場は4時30分まで)5月23日(土)は午前10時30分から(月曜休館)



日本工芸会賞 城端蒔絵飾箱「Eclipse II」 十六代 小原治五右衛門



高岡市美術館

観覧料 一般800円(640円) / シニア640円 / 大学生500円(400円) / 高校生以下 無料

○()内 団体料金 20名以上

○シニアは65歳以上

○身体障がい者・精神障がい者保健福祉・療育の各手帳所持者及び付添いの方(1名)は半額です。(手帳またはマイロIDをご提示ください)

○林 曉 漆藝展は観覧無料

(公財)高岡市民文化振興事業団

主催 高岡市美術館 / (公社)日本工芸会富山支部 / (公社)日本工芸会 / 北日本新聞社

後援 文化庁 / 富山県 / 富山県教育委員会 / 高岡市 / 高岡市教育委員会

NHK 富山放送局 / 北日本放送 / 富山テレビ放送 / チューリップテレビ

富山エフエム放送 / とやまソフトセンター / 富山シティエフエム

高岡市美術館 〒933-0056 富山県高岡市中川1-1-30 TEL 0766-20-1177

URL <https://www.e-tam.info>

趣 旨

伝統工芸は単に古いものを模倣し、従来の技法を墨守することではありません。受け継いだ優れた技術を一層錬磨すると共に、現代に即した新しいものを築き上げることが、我々に課せられた責務であると信じます。

公益社団法人日本工芸会富山支部は創立65周年を迎えます。今年開催の第65回 日本伝統工芸富山展は、金工・漆芸・木竹工・陶芸・染織・人形・諸工芸、計7部門の重要無形文化財保持者(人間国宝)を含む富山と石川の会員作品を展覧いたします。同時に高岡市美術館所蔵作品や思い出深い物故作家、支部会員推薦の富山の非会員作家作品などを企画展示します。ご覧下さる皆様がお楽しみ頂けることを心より期待しております。

■ 石川支部賛助出品・支部推薦作品等

石川支部の賛助出品と、支部推薦作品等を展示いたします。ぜひご高覧ください。

■ 開会式

5月23日(土) 午前10時～
エントランスホール

■ 金工部会のワークショップ 「銅製ストラップ製作体験」

5月24日(日) 午後2時～
地階 ビトークホール
体験料1,000円(税込) 当日受付
小学生以下は 保護者同伴で
講師：中山裕翠

■ 染織部会のワークショップ 「織物キットで遊ぼう」

5月31日(日) 午後2時～
地階 ビトークホール
体験料1,000円(税込) 当日受付
先着10名 小学生以下は 保護者同伴で

■ 人気投票

展覧会前半の開催日に、ご来館された皆様方にお好みの出品作品をお選びいただき、会期中に上位作品を発表いたします。ふるってご参加下さいませようお願い申し上げます。

■ (公社)日本工芸会富山支部会員小品展

会期中同時開催
地階ミュージアムショップ

■ 企画展示室1

- ・富山支部会員作品
- ・石川支部賛助出品作品

■ 企画展示室2

- ・物故会員作品(高岡市美術館所蔵品ほか)
- ・富山支部推薦作品

■ 企画展示室3

[同時開催]

- ・重要無形文化財保持者認定記念
林 曉 漆藝展
※観覧無料

■ 列品解説 各々 午後2時～3時

- 5月23日(土) 漆 芸 (林 曉)
諸工芸 (長岡 達雄)
- 5月24日(日) 陶 芸 (金田比陶美)
染 織 (大澤 浩美)
- 5月30日(土) 金 工 (般若 保)
木竹工 (林 哲三)
- 5月31日(日) 金 工 (畠 春斎)
陶 芸 (六渡 心六)
- 6月6日(土) 木竹工 (林 哲三)
諸工芸 (長岡由美子)
- 6月7日(日) 漆 芸 (しんたにひとみ)
染 織 (山下 郁子)

工房紹介



「城端蒔絵」

城端蒔絵は安土桃山時代・天正三年(1575)にはじまり、白色をはじめとする鮮やかな中間色を表すことを特色とし、花鳥文様などを生態そのままの色調・ぼかして表現する小原家一子相伝の技法。代々「小原治五右衛門」の名を襲名し、国内外での展覧会活動、文化財保存修復に従事。また、TEDxをはじめ、国内外での講演やプレゼンテーションにも登壇する。

漆芸部門 十六代 小原治五右衛門 さん



日本工芸会富山支部
公式 Facebook ページ



高岡市美術館HP

※最新の情報は、ご来館前に当館ホームページなどでご確認
いただくことをお勧めいたします。